

【まもなく市川 Special 大会です！！】

今年も、2月11日の建国記念日に、市川市バドミントン協会主催の「市川 Special 大会」が開催されます。

この大会は、県内外各市区の代表チームによる、団体戦（男女別ダブルス、シングルス、ミックスの計5対戦）で行われます。海外では、同対戦形式による国別対抗戦「スティルマンカップ」が有名ですね。

昨年度の成績を基に、トップリーグとセカンドリーグに分かれて対戦をします。

市川市からは、A、Bと2チーム編成して参加します。詳しくは、ホームページにプログラムが掲載されていますので、是非ご覧ください。

[A チーム]

鍋島 達也 折原 凌 八巻 凌 村上 港 北村 拓未  
長野 来夢 入山 晴香 村上 美羽 野口 怜奈

[B チーム]

赤川 誠 畠山 大地 大塚 康平 漆原 昇 下澤 将久  
田村 早苗 沼田 尚美 竹内 英子 八田 紗弥 竹内 怜



今年は、理事による“市川市チーム(Nチーム)応援企画♪”も用意されています。Nメンバーの応援も兼ね、会場の塩浜体育館へ、ぜひ観覧にお越しください。(観覧席は下足不可につき、要シューズです。)

『雑感なるままに...』

先日、縁あって全日本総合選手権の線審をやらせていただく機会がありました。

準々決勝、準決勝と、非常にレベルが高く、また好試合を目の前で観る(楽しむ余裕はありませんでしたが🐶)ことが出来、とても貴重な経験となりました。

2級の審判資格を取って以来、世界ジュニア等の国際大会も経験してきましたが、全日本総合は初めて。緊張しましたが、間近でトップ選手のプレーを観て、改めてバドミントンの面白さを堪能するとともに、難しさも痛感しました。

そんな中、女子シングルの線審をした際、(その後、優勝した選手の)コーチが、試合の合間やインターバルで、常に前向きなアドバイスを繰り返すのを見て、非常に勉強になりました。劣勢でも「イメージ出来てるよ!」と、決して後ろ向きやダメ出し的なアドバイスをせず、選手がポジティブになれる声掛けを終始行っていたのが印象的でした。強い選手には、陰でこういったサポートがあるんだなあと思い知った次第です。

個人的には、男子ダブルス3位入賞の西・熊谷ペアに、今後の飛躍を感じました!!ちなみに、TVに映る自分の姿を見るのは恥かしくもあり、全くもって慣れません。

〔文責：強化担当理事 杉町〕